

令和6年度課題別専門研修V

包括的な支援体制づくり

～より良い幸せを応援するために我々ができること～

介護と子育てのダブルケア、セルフネグレクトによる支援困難なケース等は福祉的支援が必要な課題であり、それらの課題は多様化、複雑化しています。

本研修では、課題が複合化・複雑化しているケース、制度の狭間にあるケース等を対象者一人ひとりの目線に立った上で本人の生活全体に目を向け、福祉以外の選択肢も含めて、本人の自律を応援するための検討を行うことができるような体制を整備することを学びます。また、対象者一人ひとりのみならず、地域住民の暮らし全体にも目を向け、地域住民全体のよりよい生活のため、どのような地域をつくっていくのかを国の動向も踏まえながら捉え直す機会とします。

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室 支援推進官 犬丸 智則 氏

民間企業勤務を経て、2005年に滋賀県守山市役所入職。健康福祉分野を長く経験。職務を通じて様々な市民・団体に出会う中で、自分らしい生き方の実現を起点に、コミュニティの再生、地域の活性化が循環するまちづくりに取り組む。2020年には、空き店舗をリノベーションし、地産地消の「食」と「働き方」「福祉」をつなぐ「Café Ink MORIYAMA」を開設し、その中心的な役割を担う。現在は、厚生労働省地域共生社会推進室で、主に自治体支援・研修企画等を担当している。

開催日 令和6年11月19日(火)

時間 13:30～16:00
(受付:13:00～)

対象 県内社会福祉施設職員

定員 60名

開催形式 集合研修 三重県社会福社会館3階 講堂(〒514-8552 津市桜橋2丁目131)

受講料 1名あたり 4,000円
※当日、会場にてお支払いください。

申込方法 令和6年11月11日(月)までに、下記のどちらかの方法でお申込ください。
(1)参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXで事務局へ送付
(2)申込フォームから申込(QRコードまたは下記URL)
URL:<https://forms.gle/Lob2mSjrRgXHSGhf7>



注意事項

- ①会場の駐車場は限りがございます。公共交通機関をご利用ください。
- ②会場入り口にアルコール消毒液を設置します。定期的な手指消毒をお願いします。
- ③参加者の方は、マスクをご持参、ご着用をお願いします。
- ③会場での検温にご協力をお願いします。
- ④当日に発熱や風邪等の症状がみられる場合、研修の参加の自粛をお願いいたします。
- ⑤扉を開けるなど、換気を実施しますので、体温調節のできる服装でお越しください。

【事務局】 〒514-8552 津市桜橋2丁目131
(福)三重県社会福祉協議会 福祉育成支援課 社会福祉研修センター
TEL:059-213-0533 / FAX:059-222-0305

主催： 社会福祉法人三重県社会福祉協議会(社会福祉研修センター)